



伊勢志摩サミット
三重県民会議

AEON

2016年2月10日

イオン株式会社

イオンは伊勢志摩サミット三重県民会議を支援します

地域の豊かな産品を全国にご紹介し、開催地 三重県を盛り上げます

イオンは、本年5月に開催される伊勢志摩サミット三重県民会議（以下、同県民会議）並びに開催地 三重県を支援します。三重県産品をご紹介する全国フェアの開催やお中元ギフトとしてのご提案、同県民会議開催を記念するWAONカードの発行等を行います。また2月12日（金）、運営等関連事業にお役立ていただけるよう寄附金を同県民会議に贈呈します。



三重県志摩市英虞湾
賢島(かしこじま)の美しい風景

イオンは、前身のひとつである岡田屋が三重県で創業以来、約260年にわたり地域の皆さまから温かいご支援をいただき、成長を育んできました。2010年にはイオンと三重県が包括提携協定を締結し、電子マネー「WAON」の活用、地産地消の推進、三重県内での植樹など、両者でさまざまな活動にともに取り組んでいます。

イオンは、こうした三重県との深い結びつきのもと、世界でも有数の国際会議の成功に加えて、三重県ならではの美しい自然、豊かな文化・伝統、先端技術などの発信に積極的に取り組む同県民会議を、グループを挙げて支援します。

昨年11月にイオンモール東員にて開催200日前イベントを実施し、同県民会議開催日を示すカウントダウンボードの除幕式を行ったことを皮切りに、今後下記をはじめとする取り組みを予定しています。

今後の取り組み

※内容や時期が変更となる場合があります。

- 2月12日 三重県下に店舗や事業所を展開するグループ企業8社（イオン(株)、(株)イオン銀行、イオンクレジットサービス(株)、イオンディライト(株)、イオンモール(株)、イオンリテール(株)、マックスバリュ中部(株)、ミニストップ(株)）より、同県民会議が実施する事業にお役立ていただけるよう計5,000万円を寄附
- 4月以降 全国の総合スーパーや食品スーパーマーケットなどで三重県フェアを開催
- 4月上旬 同県民会議開催を記念する限定WAONカードを発行
- 4月下旬 サミット参加各国から若者が集結し討議や交流を行うジュニア・サミットの東京滞在中のプログラムを公益財団法人イオンワンパーセントクラブが、三重でのプログラムを公益財団法人岡田文化財団がそれぞれ支援
- 5月中旬 お中元（イオンの夏ギフト）カタログに三重県産品を集めた特集を掲載

ご参考 イオンと三重県とのこれまでの主な取り組み

- 2010年 包括提携協定を締結。
電子マネー「熊野古道伊勢路WAON」「伊勢志摩WAON」の活用や、産業・観光振興、防災、環境対策等を協力して実施している。



2010年発行
「熊野古道伊勢路WAON」



2011年発行
「伊勢志摩WAON」

- 2012年 公益財団法人イオン環境財団、三重県紀北町、交流空間みやもととともに、三重県紀北町にて植樹をスタート。3カ年計画で、のべ1,600人で計14,200本を植えた。
イオンと三重県はこれまでも、大台町（旧宮川村）や四日市市など県内各地で植樹を行っている。



- 2013年 日本の食文化を支える食材や技術を地域の方々と保護・保存する「フードアルチザン(食の匠)活動」として、「伊勢の横輪いも」の生産量や販路の拡大に取り組む協議会を設立。



- 2014年 三重県、NPO法人みやがわ森選組とともに、森林資源の持続的な利用と林業後継者の育成を目指す「森つなぎプロジェクト」を開始。



- 2015年 11月、イオンモール東員にて同県民会議開催200日前イベントを実施。開催日を示すカウントダウンボードの除幕式を行った。



- 2016年 1月、イオンストアーズ香港の旗艦店イオンコーンヒル店において「三重県観光物産展」を開催。鈴木英敬 三重県知事とともに特産物をご紹介した。

